

2025
3/15(土)
3/16(日)

80名先着順
(事前予約可能)

資料集代：500円程度
(予定)

千曲川・信濃川における縄文時代の淡水漁撈

一千曲川にサケが遡上した頃



【3月15日(土)】

13:30～13:50 趣旨説明 縄文サケ・マス論と千曲川・信濃川漁撈
中沢道彦(明治大学資源利用史研究クラスター)

13:50～15:20 記念講演 信州のサケ文化

宮下健司(元八十二文化財団理事・元長野県立歴史館総合情報課長)

15:20～16:00 発表 1 サケ・マス論の今日的意義

中島庄一(長野県文化財保護協会会長)

【3月16日(日)】

9:30～10:10 発表 2 縄文時代のサケ・マス類利用方法の検討
水澤教子(長野県立歴史館総合情報課長)

10:10～10:50 発表 3 新潟県の鮭漁

佐藤雅一(津南町埋蔵文化財センター準備室長)

11:00～11:40 発表 4 民俗資料としての千曲川における漁撈具
樋口明里(長野市立博物館学芸員)

12:50～13:30 発表 5 千曲川流域における縄文時代の石錘について
塚原秀之(長野市文化財課)・佐野隆(茅ヶ岳歴史文化研究所)

13:30～14:10 発表 6 安定同位体分析から見た縄文サケ・マス論
米田穰(東京大学総合研究博物館教授)

14:20～15:20 討 論

15:20～15:40 総 括 阿部芳郎(明治大学文学部教授)

会場：飯山市公民館

(長野県飯山市大字飯山 1436 番地)

事前予約・お問い合わせ

mynakazawa@tbz.t-com.ne.jp

(担当：中沢 あて)

事前予約の際は、下記の連絡先に、氏名と連絡先及び1日目、2日目ごとの参加を明記して事前予約申込願います。
(個人情報は本シンポジウムに関してのみ使用します)

主催：日本学術振興会科学研究費基盤研究(C) 課題番号 23K00936

共催：明治大学資源利用研究史クラスター・長野県考古学会・飯山市教育委員会